

## 第5回勉強会を開催しました！

開催日時：令和4年6月24日（金）18:00～20:00

開催場所：矢口特別出張所 大会議室

参加者：16名（傍聴者：2名）

### レクチャー

第1回から第4回までの取組内容及び今後の進め方を共有しました。また、地区全体の将来について意見交換する上で、20年後に下丸子駅周辺で想定される出来事や事象（例：車中心から人中心の社会への転換、自動運転技術等の先進技術の発展など）を共有しました。そのうえで、今回のワークショップのルールや内容の解説を行いました。

#### <レクチャーの様子>



### ワークショップ

「地区全体の将来の姿を考えよう！」をテーマに、3つのグループに分かれてワークショップを行いました。ワークショップの内容は、『**地区全体の将来の姿**』について意見交換するとともに、まちづくり構想の策定に向けて具体的な4つの視点『**視点①：モビリティのあり方（移動性）**』『**視点②：インキュベーション機能（創業支援・製品開発）**』『**視点③：歩行者中心の都市構造**』、『**視点④：駅前（駅まち空間）に必要な公共公益機能**』について意見交換を行いました。各グループからいただいた意見の一部を紹介します。

#### <Aグループ>

地区全体の将来	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 商店や賑わいがありつつ、緑や公園、広場等のいい空間のある居心地の良いまち</li> <li>• 職人技術の継承、子ども達がものづくりを体験できる場等のものづくりの技術・文化を活かしたまちづくり 等</li> </ul>
視点①	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 【公共交通】たまちゃんバスを上手く活用できていないため、時間帯によってバスルートを変更したり、手を挙げたらどこまでも乗り降りできる等の利用しやすい公共交通環境の構築が必要 等</li> </ul>
視点②	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ものづくりの技術や文化を活かすため、駅に近いところにもものづくりとの交流やマッチングできる場が必要 等</li> </ul>
視点③	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 企業の方々に商店街を活用してもらおう工夫や安全に移動できる空間の創出が必要 等</li> </ul>

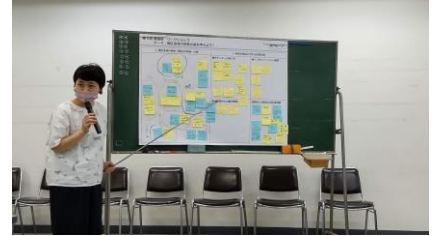
#### <ワークショップの様子>



## <Bグループ>

地区全体の将来	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史や自然、雑多な雰囲気など、下丸子らしさを感じられるまち</li> <li>失敗を恐れずチャレンジできる、チャレンジしたくなるまち 等</li> </ul>
視点①	<ul style="list-style-type: none"> <li>【公共交通】たまちゃんバスを活かし、使いやすい公共交通の確保</li> <li>【自動車】車の自動運転化に対応したまち</li> <li>【自転車】現在は走行スペースが狭く安全性に問題 等</li> </ul>
視点②	<ul style="list-style-type: none"> <li>人とモノが出会い、アイデアが生まれる、スタートアップ支援ができる場所の整備 等</li> </ul>
視点③	<ul style="list-style-type: none"> <li>人と自転車が調和したまち 等</li> </ul>
視点④	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流ができる広場空間や防災倉庫、図書館、アウトドア拠点、ホール、商業等の複合機能が必要</li> <li>小型モビリティを駐車できるスペース 等</li> </ul>

<ワークショップの様子>



## <Cグループ>

地区全体の将来	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史・文化やものづくり、自然、アクティビティ等の下丸子の資源を活かしたまち</li> <li>誰にでも優しく、人と人とが交流する歩きやすく、居心地が良くにぎわいのあるまち 等</li> </ul>
視点①	<ul style="list-style-type: none"> <li>【徒歩】子供を連れていても安心な歩きやすい空間づくり</li> <li>【公共交通】たまちゃんバスの利便性を高め、使いやすい公共交通に</li> <li>【自動車】車と人の動線を分けるなどにより、お互いに安全な通行環境の形成 等</li> </ul>
視点②	<ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくりマップの作成や交流できる機会の創出など住民とのコミュニケーションの活性化</li> <li>町工場の技術とのマッチングにより新たな技術や価値が生まれるような、誰でも挑戦できる場の創出 等</li> </ul>
視点③	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しいモビリティにも対応しながら、現況の道路ネットワークが生み出す界隈性を活かす 等</li> </ul>
視点④	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館や大きなホール、公園や広場など人が集え、イベントを行うことができる空間 等</li> </ul>

<ワークショップの様子>



## 第6回勉強会の開催について

テーマ：『駅周辺に係るまちづくり構想（素案）について考えよう！』

開催時期／場所：令和4年10月頃／場所未定（詳細が決まり次第、区HPでお知らせします。）

※ワークショップの配布資料や議事概要は区HPで確認することができます。また、勉強会の傍聴も可能ですので、お気軽に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

### 【お問い合わせ先】

大田区 鉄道・都市づくり課（担当：松島、大桑、小原、工藤）  
TEL：03-5744-1212（直通） FAX：03-5744-1526  
E-mail：kaihatsu@city.ota.tokyo.jp

下丸子駅周辺のまちづくり  
の詳細は区HPをご覧ください  
区HPはこちらから→

